宵祭（よいまつり）・ライトアップ〈4月30日（雨天決行）〉

宵祭18:00頃～

祭礼の前日の4月30日には、収蔵庫に納められている山車が蔵出しされて山宿前に運ばれます。山宿では人形や幔幕を飾り付け、入魂式を行った後、町内の関係者が集い宵祭が始まります。各山町の飾りを一つひとつ見てまわるのも宵祭ならではの楽しみです。

宵祭（山宿）

高岡御車山ライトアップのご案内〈観覧無料〉

時間 18:30～21:00

会場
- 高岡市山町筋観光駐車場
- 高岡御車山会館
- NTT西日本高岡市外ビル駐車場

周知 「高岡御車山」と「国宝瑞龍寺」の2つのライトアップ会場をつなぐお祭りシャトルバス（乗車無料）を運行します。（4月30日夜のみ）詳しくは、交通規制図（各種HP掲載）をご覧ください。

ライトアップ

高岡御車山会館

御車山を通年展示する施設。御車山に凝縮された"ものづくりのまち高岡"の工芸技術や、御車山を今日まで守り伝えてきた地域の伝統文化を紹介するほか、お土産ショップも併設し、まち歩きの拠点としてもご利用いただけます。

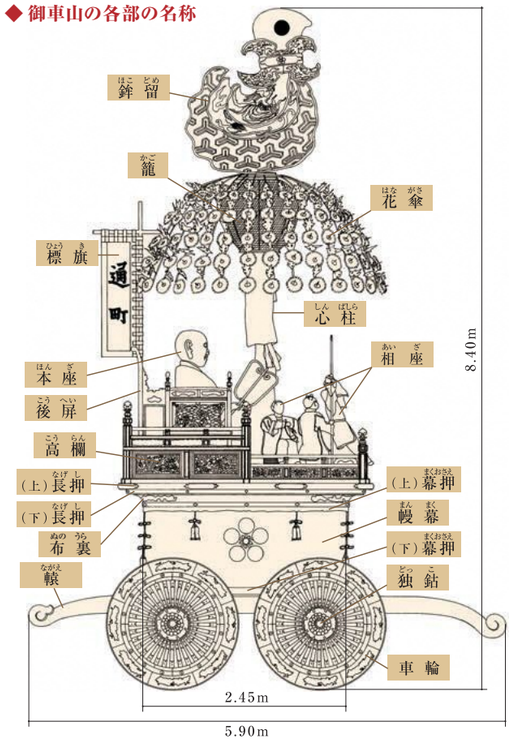
高岡御車山をモチーフに伝統工芸技術の粋を集めて制作した「平成の御車山」も展示しています。
- ○総制作費 約2億8000万円
- ○製作期間 5年間（平成25年～29年度）

高岡御車山会館

平成の御車山

所 富山県高岡市守山町47-1　☎ 0766-30-2497
時 9:00～17:00（入館は閉館の30分前）※4月30日は21時まで、5月1日は19:00まで時間延長
休 火曜日（祝日の場合は翌平日）※5月2日（火）は臨時開館
¥ 大人450円（中学生以下無料）※5月1日は入館無料

◆御車山の各部の名称



高岡へのアクセス

※電車・バスの所要時間は、それぞれの区間の最速です。（2022年12月現在）

電車	東京駅	北陸新幹線 かがやき（臨時便） 2時間19分				はくたか 2時間41分	新高岡駅
	大阪駅	特急サンダーバード 2時間31分	金沢駅	北陸新幹線 13分		はくたか・つるぎ	新高岡駅
				IRいしかわ鉄道線・あいの風とやま鉄道線 38分			高岡駅
	名古屋駅	東海道新幹線 ひかり・こだま 23分	米原駅 特急しらさぎ 1時間51分	金沢駅	北陸新幹線 13分	はくたか・つるぎ	新高岡駅
					IRいしかわ鉄道線・あいの風とやま鉄道線 38分		高岡駅
飛行機	羽田空港	全日空 1時間	富山きときと空港	バス 23分	富山駅	あいの風とやま鉄道線 16分	高岡駅
自動車	練馬IC	関越自動車道 78.6km	藤岡JCT	上信越自動車道 204.7km	上越JCT	北陸自動車道 138.3km	高岡砺波スマートIC＝約5時間
	吹田IC	名神高速 109.5km	米原JCT	北陸自動車道 203.3km	小矢部・砺波JCT	能越自動車道 13.7km	高岡IC＝約3時間40分
	一宮IC	名神高速 4.6km	一宮JCT	東海北陸自動車道 184.8km	小矢部・砺波JCT	能越自動車道 13.7km	高岡IC＝約3時間

御車山奉曳順路

- ●会場周辺は混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。
- ●会場周辺までは、高岡駅より徒歩で約10分です。

見どころ
- ❶11:00 御車山曳揃
- ❷12:00 御車山勢揃式
- ❸15:15 山町筋を通る御車山

（写真撮影スポット）
14:00～15:15高峰公園
休憩中の御車山を間近でご覧いただけます。

高岡市 観光交流課 〒933-0029 富山県高岡市御旅屋町101 御旅屋セリオ5階
TEL.0766-20-1301 FAX.0766-20-1496

高岡市観光ポータルサイト「たかおか道しるべ」https://www.takaoka.or.jp/
「高岡御車山保存会」公式ホームページ http://mikurumayama.jp
「高岡御車山会館」公式ホームページ https://mikurumayama-kaikan.jp/

祭動画配信中！ 高岡御車山祭

（公社）高岡市観光協会　TEL.0766-20-1547
高岡駅観光案内所　TEL.0766-23-6645
新高岡駅観光交流センター　TEL.0766-30-2626
高岡御車山会館　TEL.0766-30-2497

2023年3月時点の情報です。（22.000）

高岡關野神社春季例大祭

高岡御車山祭（みくるまやままつり）

ユネスコ無形文化遺産（全国で22件登録されている文化のうちの一つ）
重要有形・無形民俗文化財

その日、高岡が満開になる。

令和5年 5月1日（月）
4月30日（日）宵祭・ライトアップ 午後6時～午後9時

- 奉曳／午前11時～午後6時（市内中心部）※雨天中止
- 勢揃式／正午（片原町交差点）※雨天中止

日本遺産

二つの国宝があるまち高岡

国宝 瑞龍寺

国宝 勝興寺

富山県高岡市

開催中止、開催内容が変更となる場合があります。ご来場前には高岡市観光ポータルサイト「たかおか道しるべ」で最新情報をご確認ください。 たかおか道しるべ 検索

高岡の伝統が 技が 心意気が、一年でいちばん咲き誇る日。

高岡御車山は天正16年（1588年）豊臣秀吉が、後陽成天皇を聚楽第に迎え奉る時に使用したもので、加賀前田家初代当主前田利家公が秀吉より拝領し、二代当主前田利長公が慶長14年（1609年）に高岡城を築くに当り町民に与えられたのが始まりと伝えられています。
京都祇園の祭礼にならって鉾山に改造され、高岡關野神社の祭礼日に神輿と共に曳廻されてより以来、今日に至るまで高岡の発展と共に継承されてきました。
御車山は御所車形式に鉾を立てた特殊なもので、高岡町民の心意気と財力に支えられ、格式を保ち高岡の金工、漆工等の優れた工芸技術の装飾が車輪や高欄、長押等に施された日本でも屈指の華やかな山車です。

山町筋（土蔵造りの町並み）を通る御車山

ユネスコ無形文化遺産登録　「山・鉾・屋台行事」33件のうちの1つです。

エチオピア・アディスアベバにて開催されたユネスコ無形文化遺産保護条約第11回政府間委員会において、平成28年12月1日（現地時間11月30日）、高岡御車山祭を含む33件の「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産への登録が決定されました。
「山・鉾・屋台行事」は、地域社会の安泰、災厄防除を願い、地域の人々が一体となり執り行う山・鉾・屋台の巡行を中心とした祭礼行事です。
富山県からは「高岡御車山祭の御車山行事」（高岡市）、「魚津のタテモン行事」（魚津市）、「城端神明宮祭の曳山行事」（南砺市）の3件が選ばれています。

高岡御車山は、重要有形・無形民俗文化財、両方の指定を受ける国内5件のうちの1つです。

●日立風流物 ●秩父祭 ●高岡御車山祭 ●高山祭 ●京都祇園祭

御車山の源流

御車山の中央にそびえる心柱とその先端の鉾留は神が降臨するための目印であり、花傘は祭壇に飾られた花々、そして人形は心柱を伝って降りる神の形代といわれています。古代の日本人は臨時の祭壇（築山）に神を迎えて一年の豊作を祈願しました。
毎年4月23日、二上射水神社で行われる築山行事に、この古代信仰の形態を見ることができます。
御車山は、この築山に車輪をつけて移動できるようにしたものであり、築山行事から発展したものと考えられています。

5月1日

祭の当日、早朝より各山町で美しく飾り立てられた7基の御車山は修祓（お祓いの神事）を行い、町内を曳廻した後、勢揃いします。山車の巡行は、古式に従い、一定の順路を奉曳されます。
各山車ごとに鈴棒を持った人を先頭に、前後左右を一文字笠をかぶり、麻裃に身を固めた山役員が伴い、また飾り山には山町の男の子が裃姿で乗り、雅やかな囃子や車輪のきしむ音をたてながら、ゆっくり巡行されます。1基の山車には総勢約50名の人が付き従っています。

高岡御車山勢揃式のご案内

◆5月1日 正午
高岡市片原町交差点にて（北陸銀行高岡支店角）

【雨天時の展示場所】
※雨天により山車の巡行が中止となった場合は、山車の展示を行います。
・高岡市山町筋観光駐車場 ・高岡御車山会館
・NTT西日本高岡市外ビル駐車場

坂下町

露払いとして「源太夫獅子」が御車山を先導します。

通町

●鉾留…鳥兜
●本座…布袋和尚
●幔幕…白羅紗地剣梅鉢紋本金糸刺繍
●囃子…越天楽・青海波

後屏は孔雀と牡丹の図柄と彫刻した擬堆朱の逸品で、高岡漆器の代表作といわれています。また、中央の唐子人形がからくりを行うのも見どころです。

御馬出町

●鉾留…胡粲に弓矢
●本座…佐野源左衛門
●幔幕…仙境図綴錦織
●囃子…慶雲楽

綴織の技法で作られている幔幕には、藍地を基調に三獣（象・唐獅子・虎）と唐子たちが遊び情景を表現しています。幔幕の中では最上級といわれています。

守山町

●鉾留…五鈷鈴
●本座…恵比須
●幔幕…緋羅紗地暈繝波濤模様絹糸刺繍一部金糸隈取
●囃子…振舞

高欄は、龍や鳳凰などの金具を飾り、腰板の部分には荒々しい大波に燕が飛び交う情景が見事に表現され、目をみはります。

木舟町

●鉾留…胡蝶
●本座…大黒天
●幔幕…朱地綴織宝珠模様刺繍
●囃子…胡蝶

擬堆黒の技法で作られている高欄は、七宝製の擬宝珠と飾り、腰板部分には山水模様が彫刻されています。高岡漆器の名工・辻丹甫の作といわれています。

小馬出町

●鉾留…太鼓に鶏
●本座…猩々
●幔幕…春秋舞楽図綴織
●囃子…迦陵頻

上幕押の金具は、草花や昆虫、蛙などを題材としたもので、彫金・象嵌・着色などの高度な技で表現されています。彫金着色の技は群を抜いています。

一番街通

●鉾留…釣鐘
●本座…尉と姥
●幔幕…朱地綴織剣梅鉢紋本金糸刺繍
●囃子…桃李花

長押には、草花を背景にした十二支の金具が取り付けられています。意匠・技術ともに優れており、中でも子・寅・申は特に優品と評価されています。

二番町

●鉾留…桐
●本座…千枚分銅
●唐垣地幕…緋羅紗地剣梅鉢紋本金糸刺繍
●囃子…還城楽

他の六基がすべて四輪であるのに対し、この山車だけが二輪です。車輪の金具は、御車山金具の頂点といわれる逸品です。

●国指定重要有形民俗文化財／昭和35年6月9日　●国指定重要無形民俗文化財／昭和54年2月3日　●富山県指定有形文化財（工芸）／昭和42年3月25日　●ユネスコ無形文化遺産／平成28年12月1日